

「77医療応援私募債(寄付型)」の受託・引受について(株式会社ケーエス)  
～医療機関や医療従事者への活動をサポートします～

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、株式会社ケーエスが当行の保証により発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部で、地域の医療機関に必要な物品を寄贈する「77医療応援私募債(寄付型)」を受託・引受したものです。

当行では、今後とも積極的な資金供給に加え、お取引先企業とともに、新型コロナウイルス感染症に最前線で立ち向かう地域の医療機関および医療従事者への支援に取り組んでまいります。

記

発行企業 : 株式会社ケーエス(本社:宮城県大崎市、代表取締役:菊地 正浩)  
業種 : 卸売業  
保証 : 当行100%保証  
発行日 : 2021年8月31日  
期間 : 5年  
発行金額 : 200百万円  
資金使途 : 長期運転資金

～発行企業概要～

当社は1892年創業の農業用薬品の卸売業者であり、宮城県を中心として東北6県全てに営業所を有し、農薬、肥料、農業資材等農業にかかる様々な商材を提供しています。また、近年は産業用無人ヘリコプターを使用した農薬散布サービスの提供に注力し、農作業の省力化や環境保護に資する活動にも取り組んでいます。

今後お客様とのコミュニケーションを大切にすることをモットーとして、営業所を中心としたネットワークの拡充により地域の皆様に密着したサービスの展開をまいります。

当社は、今回の「77医療応援私募債(寄付型)」の発行を通じて、地域医療を支援するために発行手数料の一部を活用する予定です。

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

